

こだわり学 コメント返し③

前回に引き続き、コメントや質問を返していきます。

マイプロジェクトに決まった正解はないので、今回のコメントの 100%を参考にする必要はありませんし、必ずしも全ての質問に答える必要はありません。自分がマイプロジェクトとしてつなげられそうなものはないかな？ と思いながら読んでみてください。

- ・数回に分けてコメントを返していきます。
- ・ニックネームが実名と同じ場合、イニシャルに変更しています。
- ・教員ごとにコメントに色分けをしています。

【5組】

【R・K さん】

プロジェクトの取り組みは基本は1人です。なぜなら自分の興味関心に基づいて進めていくからです。ただし、同じ興味関心があり、一緒にやることを賛同してくれる人とアクションを起こすことは可能です。さて、一番やりたいことは英会話をものにする事なのか、翻訳を追究することなのかどちらでしょうか？翻訳についていろいろ問題があると書いていますが、一番自分がもっとこうなれば良いと思うことは何でしょうか？また、それについて社会的な課題はあるのでしょうか？

英語に広く興味を持ってきている印象を受けました。「翻訳」「解釈」「会話」「留学」というキーワードを挙げてくれましたが、それぞれどういう関係にあるのか、整理してみても良いかもしれませんね。その上で、自分が一番気になるところから英語教育とマイプロジェクトを考えてみよう。

英会話が苦手という人の中には、正しい英語がわからず、恥をかきたくないから話すことに抵抗を感じてしまうという人もいないのでしょうか。しかし、必ずしも正しい英語でなくとも伝えようとする姿勢や積極性によってコミュニケーションが成立することもあります。技能だけでなく、英語を学ぶ人の心の中にも目を向けてみると新しい発見があるかもしれません。

【H・K さん】

課題解決のために何をするか、それはこれから色々と考えていくべきことですね。いろいろありそうですよ！まずはテーマについて調べ、理解を深めていってください。それと並行して、高校生が作った団体「LIKE U」（下の二次元コード）と連絡をとってみるのが良いかもしれません。



←ご参考まで

LGBTQ は、最近よく耳にしますが、広く認知されるようになったのはここ数年のように感じます。LGBTQ が広く知られるために、誰が、どんなことに取り組んできたのでしょうか？自分自身だけでなく、多くの方がLGBTQ への理解を深めるためには、今、自分はどんなアクションをとることができると思いますか？

課題解決のために具体的に何をすべきかということですが、難しい問題ですよね。もしかしたら、課題を

もっと焦点化した方が解決策を考えやすいかもしれません。少数派の人たちが困っていることに関して、その原因、その原因の原因というように、より深く探ってみてください。その中で、自分が気になったことについて、私たち一人一人の具体的な行動でその原因を解消していく手立てを考えてみてはどうでしょうか。

【あお さん】

こだわり学とは、簡単に言うと自分が興味関心あること、やりたいことをとことん追究していくことです。そんなに心配しなくて大丈夫です。まずは、睡眠と記憶、夢、睡眠の質と書いてくれています。もっとも自分が取り組みたいことは何でしょうか？それについて、もっとこうなったら良いと思うことは何でしょうか？そして、質問を受けているように、誰にとって必要のあることなのかを考えて欲しいと思います。「難しいけど、楽しい。」この気持ちを持ち続けられるよう、一緒に楽しみながら頑張りましょう！

「自分が興味があることから出発すること」、「アクションまでつなげること」が大切です。こだわり学では、自分の興味関心にこだわってください！「記憶力」と「睡眠」、「夢」というキーワードが出てきましたが、「睡眠」と「記憶」はなぜ結び付けられたのでしょうか？今は、自分が知りたいこと、気になる事を広く探して見てもいいかもしれません。

教員が求めるものではなく、自分が何を求めるかということを考えることがヒントになります。「睡眠」というキーワードが浮かんできたその理由は一体何なのでしょう。睡眠の大切さを実感したエピソードや、睡眠について考えるきっかけが何だったかということを考えてみると自分が本当に知りたいと思うことが見つかるかもしれません。

【6組】

【M・S さん】

スタートして良いと思いますよ。この状況で自分自身ができるか考えることは良いことですよね。コロナの第2、3波がこなくても、このテーマについて考え、何かアクションを起こすことは大事なことだと思います。京都のある病院でクラスターが発生したときに、京都学園高等学校（私立）の生徒たちがマスクをおくったそうですよ。もっと言うと、北海道の生徒はコロナ対策のアプリをつくったそうです。

高校生の可能性って無限大ですよ。まずは、たくさんの良い質問をもらっているの、それらについて考えたり、調べてみるのはどうでしょうか？

医療に広く興味を持ってきている印象を受けました。中でもコロナウィルスの問題はまさに、解決すべき問題ですね。個人的には、「頑張っている医療従事者にできること」が素敵だと感じました。医療従事者の方々はどんなことに困っているのだろう？また、それは何が原因だろう？

たしかに他の人のマイプロも気になりますが、興味があること(自分が本気になれること)は人それぞれです。まずは自分が興味がある事から出発するのが大切です。学校が始まったら、他の人とマイプロの交流する機会を持ちたいと計画中なので、お楽しみに。

医療従事者の方々と一口に言っても、必要な物資、心のケア、感染者をなるべく抑えることなど様々な着眼点がありますよね。自分が特に興味のあることがなんなのかということを考えてみてください。その中から社会全体で共有されていないことや解決に向けて実践が十分にされていないことがあると、課題の設定に関連付けられますね。

【イチ さん】

質問、疑問マトリクスはすべて埋めなくても OK です。できるところからやっていきましょう。東京オリンピックは延期になったのですが、本当に実施できるのでしょうか？自分が解決したいこと、もっとこうなったら良いと思うことは何でしょうか？自分の身近な問題とつながることはあるでしょうか？またそれに取り組むことが他の誰にとって必要のあることでしょうか？考えてみてください。

オリンピック延期で選手のコンディションが…最近よく耳にする問題ですね。ここで言うコンディションってそもそもなんなのでしょう？スポーツをする人たちが、コンディションを高める方法や、コンディションが崩れる原因にはどんなものがあると思いますか？

選手のコンディションの問題についてはよく報道されていますが、その問題と自分の生活の中で関連することはどんなことでしょうか。コンディションはフィジカル面はもちろん、メンタル面も重要ですよ。日常の中で自分のコンディションがどのようなことによって影響されるかということを考えてみると、問題がより身近になってくるのではないのでしょうか。

【コラシヨ さん】

1年間自分が決めたテーマをやることができますが、途中でかわることもあるかもしれません。同じテーマで取り組みたい人がいれば、一緒にやることも可能ですよ。まずはビーガンやベジタリアンの人達がどんな生活をしているのか、なぜそのような生活をしているのか調べてみても面白いかもしれません。このテーマで自分が解決したいことや実践してみたいことは何かありますか？そういった点についても考えてみてください。

一生肉か野菜しか食べないとすごく栄養が偏りそうですね。ビーガンやベジタリアンの人たちはどうやって足りない栄養素を補おうとしているのでしょうか？ディベートで議論すると、いろいろな考え方に触れることができそうですね。ディベートをした後は、何をしよう？

この話題に関しては、「植物派」の人の中でも、食事の内容や、主義、意見が異なるということを知ることがあります。植物派か動物派のどちらかということと同時に、それぞれの中でどのような違いがあるかということに目を向けてみるとまた違った視点からこの話題について考えることができるかもしれませんね。

【T・S さん】

上記【M・S さん】も参照

このテーマは気になりますよね。自分自身で何かを発信することは大事ですね。まず、自分自身が解決したいことやもっとこうなったら良いと思うことは何でしょうか？また、これからの with コロナ時代をどのように過ごしていったらよいのでしょうか？with コロナによって、どのような新しい価値が生まれるのでしょうか？考えてみて下さい

「コロナ対応をより良くする」のは、たくさんの人の役に立つプロジェクトになりそうですね。コロナを解明するのは学者の仕事ですが、学者が解明するだけではコロナの問題を解決できません。知っているだけではだめで、行動に移すことが大切ですよね。コロナの問題を解決するために、自分たちができるアクションはなんだろう？

「自分ができることは何か」という視点はとても大切ですよね。一人一人の行動を良い方向に変えていくにはどうしたらいいか、そのためにはどのような情報が必要かということ意識することができますね。多くの人に伝えるためにはどのような発信の仕方が良いのでしょうか。伝える相手によって、適切な伝え方はかわってくるかもしれません。例えば「こういう人にはこのように伝える」ということをい

くつか考えていくと新しい気づきを得られるかもしれません。

【Y・T さん】

途中でプロジェクトの報告や内容が変わってもいいですよ。なので、まずは自分の考えたテーマで走ってみてください。鋭い質問をもらっていますね。面白いです！自分自身で考え出すのが、ベストなのだろうかと疑ってみることも1つの選択肢かもしれません（もちろん、もらった質問が間違っているという意味ではありません。むしろそこから考えるには、すごく良い意見をもらえているのではないのでしょうか。）自分自身でまず考え尽くして試してみるのはどうでしょうか？そのためには自分自身（内面性）や自分をとりまく環境などについて考えてみてください。

暗記の「効率の良さ」を「速さ」「覚えやすさ」「期間」という基準で示すことができましたね。それぞれのように検証することができるのでしょうか？「覚えやすさ」は人や覚える内容によってそれぞれの差がより大きく変わってくるような印象を受けますが、実際どうなのでしょう？

途中でプロジェクトの方向や内容が変わるのは全く問題ありません。自分にとって興味のあることがなんなのかということや、ずっと意識し続けてください。覚えやすい暗記方法は多くの人にとって興味があるように思うのですが、「覚えやすさ」はどのように計ればよいのでしょうか。覚えるのにかかった時間と関係はしそうですが、全く同じものなのでしょうか。覚えやすさがどのような要素によって構成されているのだろうかということを考えました。

【たにこう さん】

自分の身近なテーマなので、とても良いと思いますよ！好きになるって为什么呢？恋愛でよく「好きに理由」はないとかいいますが、本当なのでしょう？（この課題もそうなのですが、）最近、自分の興味・関心は何かと聞かれて「特にない」と答える生徒が多いと聞きます。何故なのでしょう？また、本当に方法はないのでしょうか（面白いアドバイスもらえてますね）？根拠はあるのでしょうか？なんてことを疑って、調べ始めてみるのも良いかもしれませんね。

好きってなんだろう？と、立ち止まって考えさせられました。「関心がある＝好き」な関係が成り立つことは多いですが、時には「関心がある＝嫌い」なこともあるかと思います。嫌いだったり、問題があると感じているものは余計に意識してしまいますし、避けたり、考えないようにするためにかなりエネルギーを費やすことがありますよね。テーマ決めについて言えば、好きなものから出発してもよいですが、嫌いなものや困っているものを何とかしようという発想を試してみても良いかもしれません。

好きという気持ちそのものが一体なんなのだろうかと感じました。私の趣味や興味のあることを振り返ったときに、「好き」ではあるけれど、ご飯を食べるのを忘れるほどに熱中していることがあるかといわれるとそうでもないなと思いました。好きなものが特に思いつかないのであれば、嫌いなものが何かということや、「好き」の反対は「嫌い」なのかということを考えてみてもいいかもしれませんね。

【A・T さん】

課題へ取り組む方法などについては、こだわり学の授業でやるので大丈夫ですよ！まずはテーマについて深めてみましょう。自分の身近なものだと、よりアクションが起こしやすいので、自分でアクションを起こし、それを発信すれば、他の人にとっても有益な情報にもなるかもしれませんね。書いている中で、「もっとしてあげられること」とはどんなことでしょうか？何ができたら幸せと感じられる（た）のでしょうか？そのようなことから考え、調べ、行動することをスタートとしても良いかもしれませんね。

介助犬が暮らしやすくなると、その飼い主の暮らしも充実しそうですね。介助犬や一般的な家庭の犬がハッピーに感じることに困っていることは何でしょう？具体的なものをたくさん挙げてみると、身近に取り組める課題が出てくるかもしれません。

介助犬 OK の標識をお店で見かけることがあります。OK のお店は OK にするためにどのような工夫をしているのでしょうか？逆に、介助犬 NG のお店はなぜ NG と思っているのでしょうか？

「幸せ」というと少し範囲が広いので、もう少し考える対象を絞った方が考えやすくなると思いますよ。犬や犬と関わる人々が幸せである状況をできるだけ具体的にイメージして、その幸せを支えているものが何かということを考えてみてください。また、それを実現するにあたって問題があるとすれば、自分の行動によってそれが解決できるかということを考えて、難しそうであれば、さらにその問題のどの部分なら解決できそうかということを考えるなどして少しずつ課題を明確にしていきましょう！